

Mizuho Daily Market Report

2023/12/19

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	142.38	142.78	+0.63	▲3.38
EUR	1.0923	1.0924	+0.0029	+0.0159
AUD	0.6721	0.6707	+0.0008	+0.0139
SGD	1.3317	1.3324	▲0.0003	▲0.0114
CNY	7.1316	7.1311	+0.0096	▲0.0430
MYR	4.6953	4.6947	+0.0254	+0.0115
THB	35.01	35.00	+0.16	▲0.33
IDR	15504	15510	+17	▲105
PHP	55.86	55.86	+0.19	+0.20
INR	83.03	83.06	+0.06	▲0.33
VND	24270	24320	+52	+62

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.931%	+2.0 bp	▲30.2 bp
日本(10年)	0.680%	▲1.6 bp	▲8.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.079%	+6.3 bp	▲19.1 bp
オーストラリア(5年)	3.735%	▲8.6 bp	▲26.7 bp
シンガポール(5年)	2.708%	+0.0 bp	▲16.2 bp
中国(5年)	2.485%	▲2.2 bp	▲5.6 bp
マレーシア(5年)	3.555%	+0.7 bp	▲3.6 bp
タイ(5年)	2.477%	+2.4 bp	▲5.5 bp
インドネシア(5年)	6.526%	▲0.3 bp	▲9.4 bp
フィリピン(5年)	5.916%	+5.5 bp	▲6.5 bp
インド(5年)	7.127%	+1.6 bp	▲12.3 bp
ベトナム(5年)	1.730%	+0.0 bp	▲4.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,306.02	+0.0%	+2.5%
N225(日本)	32,758.98	▲0.6%	▲0.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,521.13	▲0.6%	▲0.4%
ASX(オーストラリア)	4,161.02	+0.4%	+1.2%
FTSTI(シンガポール)	3,113.23	▲0.1%	+0.7%
SSEC(中国)	2,930.80	▲0.4%	▲2.0%
KLSE(マレーシア)	71,315.09	▲0.2%	+2.0%
SETI(タイ)	7,119.53	▲1.0%	+0.4%
JKSE(インドネシア)	1,465.28	+0.2%	+1.3%
PSE(フィリピン)	6,475.50	▲0.0%	+4.0%
SENSEX(インド)	1,393.41	+0.2%	+0.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,091.88	▲0.9%	▲3.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	265.90	+0.3%	+1.6%
金	2,027.19	+0.4%	+2.3%
原油(WTI)	72.47	+1.5%	+1.6%
銅	8,393.81	▲0.7%	+1.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.50	—	144.00
EUR/USD	1.0840	—	1.1050
AUD/USD	0.6530	—	0.6820
USD/SGD	1.3220	—	1.3370
USD/CNY	7.0950	—	7.1400
USD/INR	4.6400	—	4.7120
USD/THB	34.60	—	36.20
USD/IDR	15450	—	15680
USD/PHP	55.40	—	56.30
USD/VND	82.95	—	83.60
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は142円台前半でオープン。先週金曜のNY時間のウィリアムズNY連銀総裁による早期利下げ期待をけん制する発言を受け、下値が抑えられた。翌日の日銀政策決定会合の発表を控えて、ドル円は142円台前半で動意なく推移した。結局、そのままの水準で海外時間に渡った。アジア通貨は総じて軟調。早期の米利下げ観測が後退している。

海外市場のドル円は142円台後半でNYオープン。朝方はグループビー・シカゴ連銀総裁が「四半期経済予測で示唆しているより多くの利下げを市場が織り込みつつある」との発言を受け、米金利が上昇する中、ドル円も底堅く推移し、143円台前半まで上昇。午後には買い一巡となり、142円台後半まで小幅反落するも、その後も高値圏付近での底堅い推移が続く。終盤にはデーリー・サンフランシスコ連銀総裁が「24年に3回の利下げを実行する可能性がある」との認識を示し、市場はややドル売りで反応後、142円台後半でクローズ。

【金利】

金利市場は、長期を中心に前週終値比小幅上昇。イーロードカーブは、僅かにスティープ化。主要指標発表が少ないなか、本日は前週に行われたFOMCの発表後一段と低下した金利に、売り戻しが入り日中に上昇。FOMC後に強まった利上げ終了観測が行き過ぎではないかとの思惑が広がった。シカゴ連銀総裁が、利下げ期待の強まりをけん制したことも材料だった。

【予想】

本日のドル円は日銀によるサプライズなければ再び円安地合いか。本日の日銀金融政策決定会合で金融政策の変更があるかに注目が集まる。先日の植田総裁の発言もあり、年内の政策変更懸念が燃えている。基本的には大きな修正は行われたいと思われるものの、来年に含みを持たせる可能性はあり、値動きには留意が必要となりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 日銀 金融政策会合
(日本) 植田日銀総裁会見
(アジア) 11月 NZ 貿易収支
(アジア) 11月 フィリピン 総国際収支
(アジア) 11月 マレーシア 貿易収支
(アジア) 11月 韓国 議事要旨
(アジア) 12月 NZ ANZ企業景況感
(アジア) 12月 豪 RBA議事要旨
(欧州) 11月 ユーロ圏 CPI(確)
(米国) 11月 建設許可件数 / 住宅建設許可 / 住宅着工件数
(米国) ホスティック・アラン連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。